

今年度から
祝日も開館しています!

4月23日(日)～5月12日(金)は

「こども読書週間」です!

公立図書館では、期間中、子どもたちに本に親しんでもらえるよう、さまざまな催し(右図参照)を企画しています。詳細は、公立図書館ホームページまたは館内掲示をご覧ください。

場所 ▼ 公立図書館

対象 ▼ 幼児～小学生

その他 ▼ 期間中、こども読書週間オリジナルしおりの配布やおすすめの本の展示等を行っています。

問い合わせ ▼ 公立図書館(☎282-3435)※事前申し込みは不要です。



とんと、昔語りの会
「こどものための日本昔ばなし」
4月29日(土・祝)
午後2時～3時

キッズ映画デイ!
「みんなで楽しく映画を見よう!」
4月30日(日)
午前10時～午後4時

チェリーパイの英語で遊ぼう!
5月3日(水・祝)
午前11時～11時30分

ラウンジ・キッズ・エンジョイ・デイ!
「折り紙や新聞で遊ぼう!」
5月4日(木・祝)
午前9時～午後4時

たんぼぼの会のおはなし会
5月7日(日)
午後2時～3時

「紙ヒコーキをとぼそう!」
5月4日(木・祝)
午後2時～3時

ふるさと歴訪～自然を探して～

雄株と雌株のあるオニシバリ

「オニシバリ(ジンチョウゲ科)」は、ミツマタやジンチョウゲと同じ仲間の植物で、落葉性の低木です。夏に落葉する珍しい木であり、春の落葉樹林内でよく目立ちます。ただし、落葉期間は7月～9月と短期間で、福島県以西の本州、四国、九州に分布し、県内各地に見られますが、生育環境が悪化しており、生育地は減少しています。

オニシバリは樹皮が堅く丈夫なため、枝を折ってもちぎれないことから「この木の樹皮で鬼を縛っても切れないだろう」という例えで「鬼縛り」という名が付けられました。また、秋に出た葉が翌年の夏に落葉することから「夏に坊主になる」という意味で「ナツボウズ」とも呼ばれています。

花期は2月～4月で、葉の脇に10個前後の花がまとまって付きます(写真①)。雄株と雌株(写真②)があり、花の色は黄緑色です。花卉(花びら)に



【写真①】オニシバリ



【写真③】雌花(左)と雄花(右)



【写真②】雌株(左)と雄株(右)

見える部分は萼で、先が4つに分裂して横に広がります。

オニシバリなどの種は、雄花と雌花(写真③)が構造的にもよく似ており、共に雄しべと雌しべがあるため、判別に迷うことがあります。雄花は雌花に比べて少し大きく、雄しべは8本あり、外側からは上側の4本が見えます。雌花の萼は筒の部分が紫色を帯びていて、葯(雄しべの先)にあり、

花粉を作る袋状の器官)はありますが、退化しているため花粉はできません。また、雌株にできる果実は赤く熟しますが、辛く、有毒です。

オニシバリは村内各地のコナラ林内に生育していますが、シュンランやスミレ類などに目が向いてしまっているようです。

東海村の自然調査団 調査副団長

安嶋 隆